

第5節

活力を創造する産業づくり

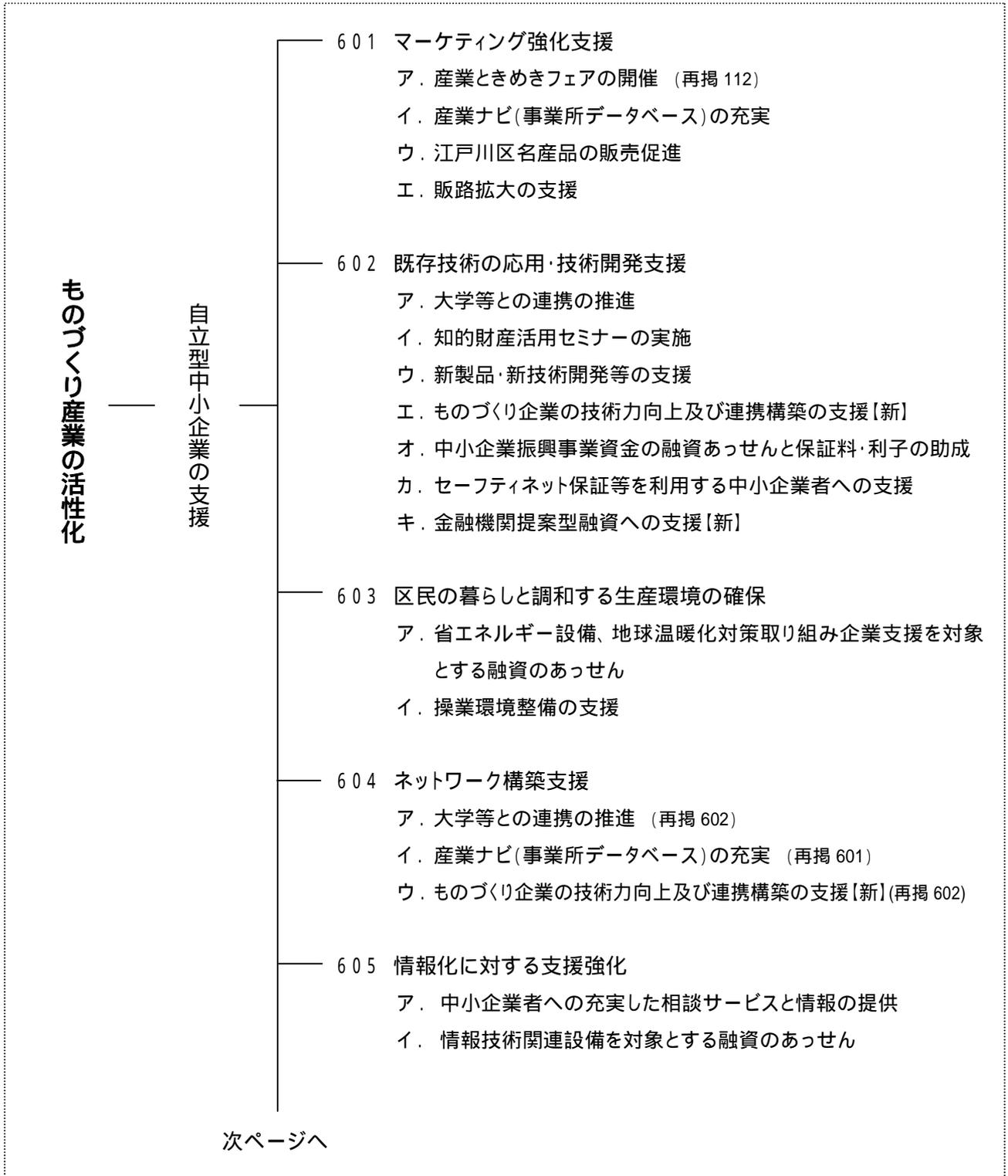
- 1 ものづくり産業の活性化
(1) 自立型中小企業の支援
- 2 商業・生活サービス業の活性化
(1) 新しい商店街への経営革新
- 3 起業家の育成
(1) 情報産業などの起業・育成支援
- 4 都市農業の継承
(1) 特色ある都市農業の展開
- 5 伝統的地場産業の継承、発展
(1) 江戸川文化としての伝統的地場産業の振興
- 6 次代の産業を担う人材の育成
(1) 次代を担う人材育成の支援
- 7 新たなパートナーシップの確立
(1) 産業界の主体性を重視した行政システム
- 8 働く意欲あふれる環境づくり
(1) 多様な就業の場の確保と支援

1 ものづくり産業の活性化

【施策の考え方】

不透明な景気の状況、技術革新等による経済・産業構造全体の大きな変化等により、区のものづくり産業にとって、厳しい経営環境が続いています。このため、区では、従来の下請加工型企業からの脱却を図り、高付加価値を生み出す企画・提案型企業としての自立を支援するとともに、企業間連携と情報化による競争力の強化、ものづくり技術の継承支援等を行い、ものづくり産業の活性化を図ります。

【施策体系図】



前ページより

- 606 区内中小企業の人材確保・育成支援
 - ア．ものづくり技術継承の支援
 - イ．人材確保・定着の支援
 - ウ．ワーク・ライフ・バランス推進企業を対象とする融資のあっせん(再掲 217)
 - エ．ワーク・ライフ・バランスの推進 (再掲 217)
- 607 区内中小企業で働く人々の支援
 - ア．産業ときめきフェアの開催 (再掲 112)
 - イ．販路拡大の支援 (再掲 601)
 - ウ．ものづくり技術継承の支援 (再掲 606)
 - エ．事業承継・人材不足等に関する経営課題の把握と計画づくりの支援【新】

(1) 自立型中小企業の支援

601 マーケティング強化支援

区内外の企業(主に区内製造業)が一堂に会し、展示・実演などにより優れた製品、技術力を企業並びに区民に広く紹介するとともに、ビジネス情報交換会の開催によりマッチングの場を提供していきます。

区内事業所の情報を掲載できるえどがわ産業ナビ(事業所データベース)の内容を充実させ、区内事業所の受発注の拡大及びネットワークの構築を図ります。

インターネット販売サイト「えどコレ！」等を通じて伝統工芸品をはじめとする江戸川区名産品の販売促進を行います。また、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催に向け、ブランド価値を高めるとともに、サイト情報等の多言語化を図ります。

区内中小事業者が自社の製品や技術の優秀性を国内外に広く紹介し、販路を拡大していく機会を支援することにより、受発注の拡大を図ります。

施策コード	601	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
産業ときめきフェアの開催 再掲112	実施		同左	同左
事業費		11,664千円	11,664千円	11,664千円
産業ナビ(事業所データベース)の充実	実施		同左	同左
事業費		5,411千円	5,411千円	5,411千円
江戸川区名産品の販売促進	実施		同左	同左
事業費		14,634千円	14,634千円	14,634千円
販路拡大の支援	実施		同左	同左
事業費		8,300千円	8,300千円	8,300千円

602 既存技術の応用・技術開発支援

大学等との連携を推進し、各種講座やセミナー等を実施するとともに、大学等との技術相談や共同研究などの産学連携を円滑に行える環境整備を行い、区内中小事業者の技術力の向上を支援します。

区内中小事業者のもつ優れた技術の特許・実用新案などの知的財産として活用・保護し、ライセンス契約のノウハウ等を学ぶセミナーを開催することで、オンリーワン企業として販路拡大や新規取引確保の一助とします。

区内中小製造事業者の技術開発力の向上を図るため、新製品・新技術の開発や実用製品化及び都立産業技術研究センターの依頼試験利用等に要する経費を助成します。

東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向け、区内中小製造事業者を中心としたグループによるものづくりの取り組みを推進し、ものづくり企業の技術力向上や事業者間及び大学等の研究機関等との連携構築を図ります。

経営の安定を図るため、セーフティネット保証等を利用した中小企業者に対し、利子補給を実施し、資金繰りを支援します。また、本区の地域に根差した金融機関のその地元中小企業に対する知見を活かした融資により、資金繰りを支援します。

施策コード	602	年次計画		
計画事業内容	30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)	
大学等との連携の推進	実施	同左	同左	
事業費	0千円	0千円	0千円	
知的財産活用セミナーの実施	実施	同左	同左	
事業費	0千円	0千円	0千円	
新製品・新技術開発等の支援	実施	同左	同左	
事業費	15,451千円	15,451千円	15,451千円	
ものづくり企業の技術力向上及び連携構築の支援【新】	実施	同左	同左	
事業費	5,474千円	5,474千円	千円	
中小企業振興事業資金の融資あっせんと保証料・利子の助成	(融資計画) 2,100件 14,046百万円	同左	同左	
事業費	323,497千円	323,497千円	323,497千円	
セーフティネット保証等を利用する中小企業者への支援	東京都制度融資(経営セーフ等)利用者への利子補給	同左	同左	
事業費	13,980千円	7,000千円	7,000千円	
金融機関提案型融資への支援【新】	金融機関提案型融資への支援	同左	同左	
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	

「-」:事業費は、中小企業振興事業資金の融資あっせんと保証料・利子の助成(施策コード602)の中で計上しています。

603 区民の暮らしと調和する生産環境の確保

省エネルギー設備等を導入する中小企業者やエコカンパニー登録事業者を対象とした優遇制度により、エコタウンえどがわ推進計画 促進します。また、区内中小製造事業者が、操業環境の向上を目的とした取り組み(防音・防振・防臭対策等)に要する経費を助成することにより、事業の継続と周辺住環境との調和を図ります。

エコタウンえどがわ推進計画:地球温暖化防止を図るため、温室効果ガス削減の数値目標等を定めた計画。

施策コード	603	年次計画		
計画事業内容	30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)	
省エネルギー設備、地球温暖化対策取り組み企業支援を対象とする融資のあっせん	経営向上資金の あっせん	同左	同左	
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	
操業環境整備の支援	実施	同左	同左	
事業費	17,000千円	17,000千円	17,000千円	

「-」:事業費は、中小企業振興事業資金の融資あっせんと保証料・利子の助成(施策コード602)の中で計上しています。

604 ネットワーク構築支援

大学等との連携を推進し、各種講座やセミナー等を実施するとともに、大学等との技術相談や共同研究などの産学連携を円滑に行える環境整備を行い、区内中小事業者の技術力の向上を支援します。

えどがわ産業ナビ(事業所データベース)の内容を充実させ、区内事業所の受発注の拡大及びネットワークの構築を図ります。

東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向け、区内中小製造事業者を中心としたグループによるものづくりの取り組みを推進し、ものづくり企業の技術力向上や事業者間及び大学等の研究機関等との連携構築を図ります。

施策コード	604	年次計画		
計画事業内容	30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)	
大学等との連携の推進 再掲602	実施	同左	同左	
事業費	0千円	0千円	0千円	
産業ナビ(事業所データベース)の充実 再掲601	実施	同左	同左	
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	
ものづくり企業の技術力向上 及び連携構築の支援【新】 再掲602	実施	同左	同左	
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	

「-」:事業費は、産業ナビ(事業所データベース)の充実(施策コード601)、ものづくり企業の技術力向上及び連携構築の支援(施策コード602)の中で計上しています。

605 情報化に対する支援強化

中小企業相談室の窓口に加え、専門家の継続的な派遣や、ホームページでの提供情報の充実により、中小企業者の様々な課題の解決を支援します。

中小企業者の経費削減や販売チャンネル多様化などの経営を改善するため、ICT(情報通信技術)投資を支援します。

施策コード	605	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
中小企業者への充実した相談サービスと情報の提供		窓口での各種相談 (経営・金融・ものづくり) 専門家の派遣 ホームページ等での 情報提供、相談受付	同左	同左
事業費		31,005千円	31,005千円	31,005千円
情報技術関連設備を対象とする融資のあっせん		経営向上資金の あっせん	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「-」:事業費は、中小企業振興事業資金の融資あっせんと保証料・利子の助成(施策コード602)の中で計上しています。

606 区内中小企業の人材確保・育成支援

ものづくり技術に係る研修会等の開催や資格修得等に要する経費の一部を助成することにより、区内中小製造事業者における技術の継承と人材の育成を図ります。また、人材の確保及び定着に資するセミナーの開催や企業向け福利厚生事業の加入等に要する経費の一部を助成することで、区内中小事業者の人材確保・定着を促進し、経営の安定化を図ります。

仕事と生活の調和を図るワーク・ライフ・バランスを推進するため、ワーク・ライフ・バランス推進協議会を開催し、産業賞において事業者の取り組みを表彰するとともに、事業内保育施設の設置や改修など従業員が仕事と家庭生活を両立させやすい職場環境づくりなど、男女が共に働きやすい職場実現を導入する中小企業者の融資を対象とした優遇制度により、ワーク・ライフ・バランスを推進していきます。

施策コード	606	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
ものづくり技術継承の支援		実施	同左	同左
事業費		500千円	500千円	500千円
人材確保・定着の支援		実施	同左	同左
事業費		2,200千円	2,200千円	2,200千円
ワーク・ライフ・バランス推進企業を対象とする融資のあっせん 再掲217		経営向上資金の あっせん	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

ワーク・ライフ・バランスの 推進 再掲217	ワーク・ライフ・バランス 推進協議会の開催	同左	同左
	産業賞での企業表彰	同左	同左
事業費	30千円	30千円	30千円

「-」:事業費は、中小企業振興事業資金の融資あっせん保証料・利子の助成(施策コード602)の中で計上しています。

607 区内中小企業で働く人々の支援

区内外の企業(主に区内製造業)が一堂に会し、展示・実演等により優れた製品、技術力を企業並びに区民に広く紹介するとともに、ビジネス情報交換会の開催によりマッチングの場を提供していきます。

さらに、区内中小事業者が自社の製品や技術の優秀性を国内外に広く紹介し、販路を拡大していく機会を支援することにより、受発注の拡大を図ります。また、区内中小製造事業者がものづくり技術に係る研修会等の開催や資格修得等に要する経費の一部を助成することにより、区内中小製造事業者における技術の継承と人材の育成を図ります。

事業承継、人材確保・育成、設備改善など重要な課題について、多機関と連携しながら、企業カルテの作成や解決プログラムの検討・実践によって、課題の解決を支援します。

施策コード	607	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
産業ときめきフェアの開催 再掲112	実施		同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円
販路拡大の支援 再掲601	実施		同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円
ものづくり技術継承の支援 再掲606	実施		同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円
事業承継・人材不足等に関する経営課題の把握と計画づくりの支援【新】	企業カルテ作成、事業者と支援機関で解決プログラム検討、実践		同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円

「-」:事業費は、産業ときめきフェアの開催、販路拡大の支援(施策コード601)、ものづくり技術継承の支援(施策コード606)、中小企業者への充実した相談サービスと情報の提供(施策コード605)の中で計上しています。

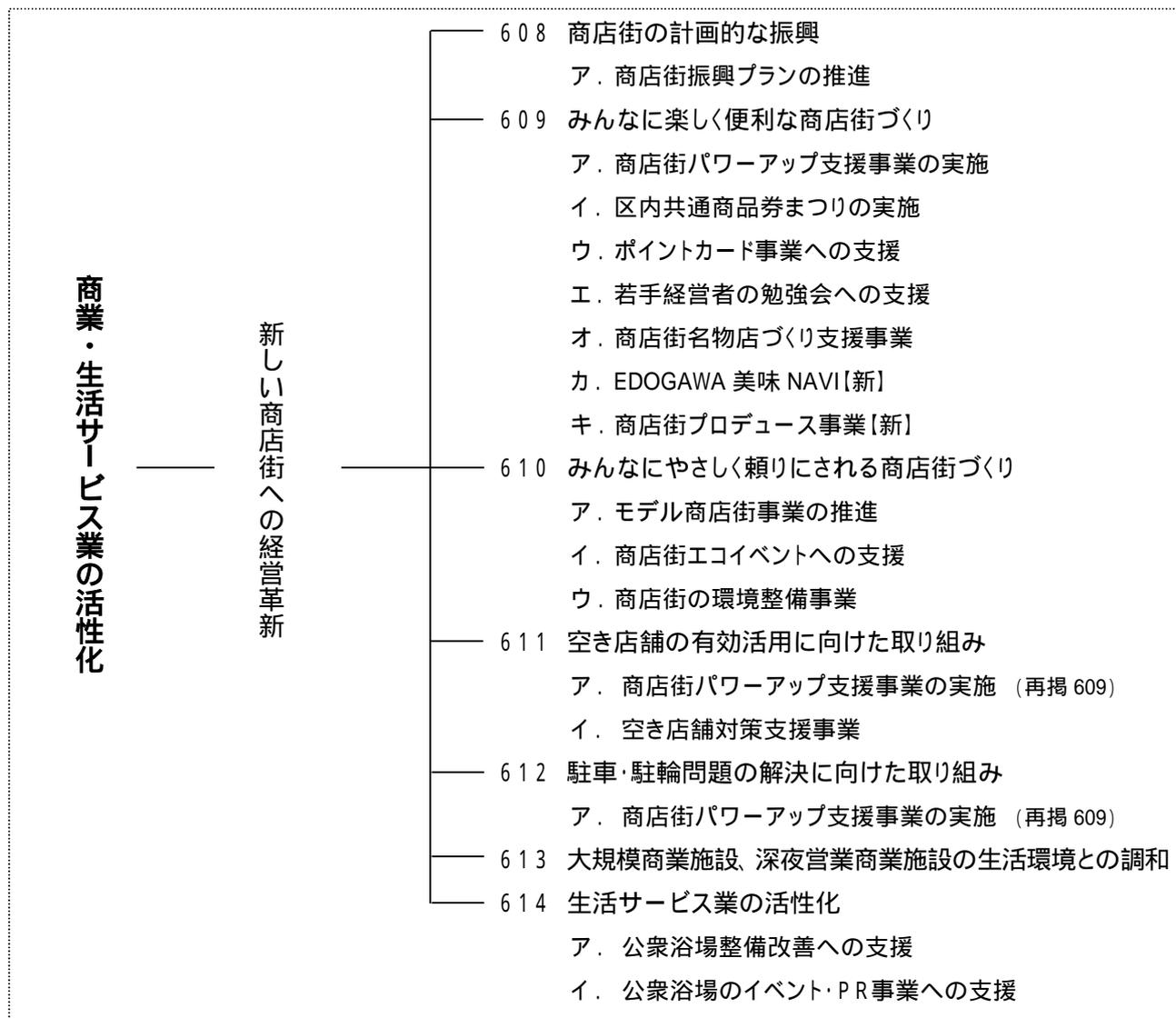
2 商業・生活サービス業の活性化

【施策の考え方】

区内の商店街は、消費の低迷、多様化する消費者ニーズの変化等の影響のため、売上の減少、経営不振による閉店等の厳しい状況に置かれています。

このため、区では、空き店舗の活用等による独自の積極的な取り組み、これからの商店街に期待される新たな社会的役割を担える商店街づくり等を支援し、商業・生活サービス業の再生と活性化を図ります。

【施策体系図】



(1)新しい商店街への経営革新

608 商店街の計画的な振興

「地域との協働による商店街づくり」を基本に、各商店街が地域コミュニティの核として生活の楽しみ場となり、商店の売上が向上するよう支援していきます。また、振興プラン実現に向けて積極的に取り組む商店街に対して、総合的・重点的に支援していきます。

施策コード	608	年次計画		
計画事業内容	30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)	
商店街振興プランの推進	プランに基づいた計画的な事業の推進	同左	同左	
事業費	0千円	0千円	0千円	

609 みんなに楽しく便利な商店街づくり

区の商店街振興プランに基づいて実施されるイベントや活性化事業など、商店街の活性化に向けた計画的な事業に対して支援を行っていきます。また、区内消費の活性化策として、区内共通商品券を活用して区内の商店が割引を行うことで、低迷する消費の喚起と区内商店における消費拡大につなげていきます。

再来客効果の高いポイントカード事業を推進することで、商店街への集客力向上を目指していきます。さらに子育て世帯や熟年者に対して、還元率の高いプレミアムポイントカードを配付することで、身近で優しいお得な商店街づくり目指し、さらなる商店街活性化を図っていきます。

若手経営者の会「江戸経塾」の自主事業を支援することにより、商店街の組織力強化および次世代を担う人材の育成を図ります。

東京都中小企業振興公社と連携しながら商店街の集客の核となる個店の魅力ある取り組みを支援することで、商店街全体の活性化を目指していきます。

飲食店を中心に区内の隠れた名店を紹介する多言語化に対応した動画を、「EDOGAWA 美味 NAVI」として「YouTube」で配信することにより、商店街の魅力発信およびインバウンド消費を促進していきます。

商店街プロデュース事業において、商店街に中小企業診断士を派遣し、商店街の抱える問題点の改善を図ることで、商店街活動の活性化及び組織的活動の強化を実現していきます。

施策コード	609	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
商店街パワーアップ 支援事業の実施		イベントや活性化事業 への支援	同左	同左
事業費		56,260千円	千円	千円
区内共通商品券まつりの 実施		実施	同左	同左
事業費		83,000千円	千円	千円
ポイントカード事業への支援		実施	同左	同左
事業費		8,392千円	千円	千円
若手経営者の勉強会 への支援		実施	同左	同左
事業費		138千円	138千円	138千円
商店街名物店づくり支援事業		実施	同左	同左
事業費		300千円	千円	千円
EDOGAWA 美味 NAVI【新】		実施	同左	同左
事業費		6,794千円	千円	千円
商店街プロデュース事業【新】		実施	同左	同左
事業費		2,074千円	千円	千円

610 みんなにやさしく頼りにされる商店街づくり

地域振興にもつなげる活性化策を主体的に実施しようとする商店街を「モデル商店街」に指定し、その計画の実現のために総合的な支援を行うとともに、事業効果を広く区内の商店街にフィードバックし、各商店街を刺激していきます。また、商店街が、エコセンター等と連携して実施する「もったいない運動」など、環境に配慮した事業を一層拡大していきます。

商店街の近代化及び活性化を目的として、魅力ある商店街づくりに必要な共同施設の設置と運用に必要な費用を支援していきます。

施策コード	610	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
モデル商店街事業の推進		推進	同左	同左
事業費		0千円	千円	千円
商店街エコイベントへの支援		推進	同左	同左
事業費		1,101千円	千円	千円
商店街の環境整備事業		事業への支援	同左	同左
事業費		38,000千円	千円	千円

611 空き店舗の有効活用に向けた取り組み

空き店舗の活用事業を積極的に支援し、空き店舗を活かした商店街振興により話題性の高い商店街づくりをめざしていきます。また、空き店舗を抱える区内商店会について、産業ナビを活用して空き店舗情報を集約した物件検索サイトを運営し、出店希望者と商店会とのマッチングを推進していくとともに、出店設備資金を融資することで入居の促進と商店街への加盟を促進して、空き店舗の解消をめざしていきます。

施策コード	611	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
商店街パワーアップ支援事業の実施 再掲609		イベントや活性化事業への支援	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
空き店舗対策支援事業		産業ナビの活用 設備資金融資	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「-」:事業費は、商店街パワーアップ支援事業の実施(施策コード609)、中小企業振興事業資金の融資あっせん保証料・利子の助成(施策コード602)の中で計上しています。

612 駐車・駐輪問題の解決に向けた取り組み

関係機関と連携を図りながら、駐車場や駐輪場等の整備と利用者のマナー向上の両面からの取り組みを進め、各商店街の地域性に合った方法を協議していきます。

施策コード	612	年次計画		
		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
商店街パワーアップ 支援事業 再掲609		イベントや活性化事業 への支援	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「-」:事業費は、商店街パワーアップ支援事業の実施(施策コード609)の中で計上しています。

613 大規模商業施設、深夜営業商業施設の生活環境との調和

大規模商業施設、深夜営業商業施設等の出店に当たっては、大規模小売店舗立地法、住宅等整備事業における基準等に関する条例に基づき適確な指導を実施するとともに、江戸川区大規模小売店舗連絡会を開催する等、周辺の良い住環境の保持に努めます。

614 生活サービス業の活性化

公衆浴場が行う整備改善を支援し、浴場経営の安定に資するとともに区民の公衆衛生の確保に努めます。また、区内の公衆浴場で構成された公衆浴場組合江戸川支部が実施するイベント湯やスタンプラリーなどイベント事業等を支援することで、誰でも気軽に行ける身近な浴場を実現し、地域コミュニティのさらなる醸成を図ります。

施策コード	614	年次計画		
		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
公衆浴場整備改善への 支援		実施	同左	同左
事業費		36,000千円	36,000千円	36,000千円
公衆浴場のイベント・PR事業 への支援		実施	同左	同左
事業費		7,236千円	7,236千円	7,236千円

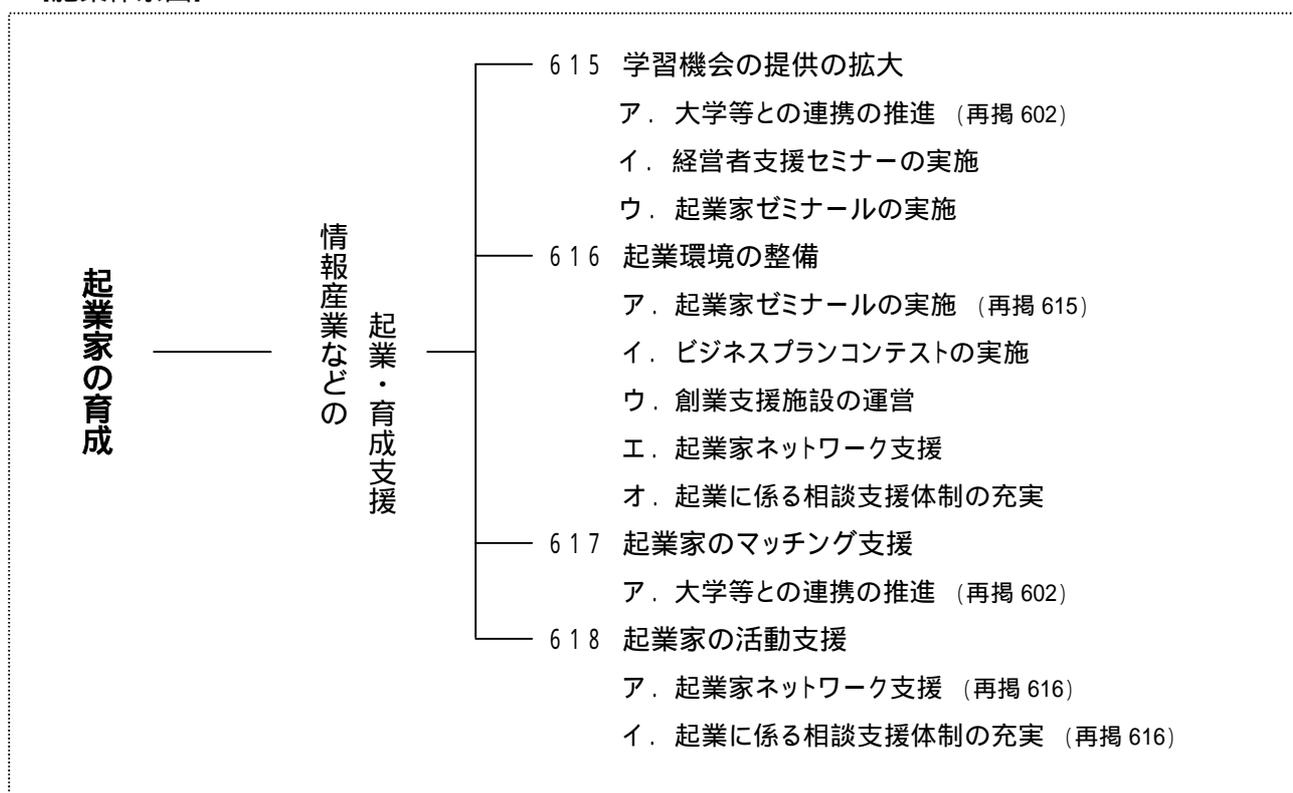
3 起業家の育成

【施策の考え方】

産業のソフト化・サービス化の進展により、情報産業をはじめ、環境関連産業、福祉サービス産業等の新しいビジネスが急成長しており、地域の生活者である区民自身が、自分たちの地域が抱える課題を解決し、地域の活性化に努めています。

このため、区では、情報産業等を区の新たな活力産業と位置づけ、重点的に支援するとともに、よりよい地域社会の実現のためにも、環境関連産業や福祉サービス産業等の新しい起業家を積極的に育成します。

【施策体系図】



(1) 情報産業などの起業・育成支援

615 学習機会の提供の拡大

大学等との連携を推進し、各種講座やセミナー等を実施するとともに、大学等との技術相談や共同研究などの産学連携を円滑に行える環境整備を行い、区内中小事業者の技術力の向上を支援します。

また、営業力強化のポイント等を学ぶセミナーを開催し、区内中小事業者の経営基盤強化を図ります。

さらに、起業・経営に必要な基礎知識や手法、実践能力を習得する場を提供し、明日の区産業界を担う起業家の育成・輩出を目指すとともに、受講者相互の交流を図り、区内産業活性化に資するネットワーク作りの基礎をつくります。

施策コード	615	年次計画		
		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
計画事業内容				
大学等との連携の推進 再掲602		実施	同左	同左
事業費		0千円	0千円	0千円
経営者支援セミナーの実施		実施	同左	同左
事業費		45千円	45千円	45千円

起業家ゼミナールの実施	実施	同左	同左
事業費	2,614千円	2,614千円	2,614千円

616 起業環境の整備

起業・経営に必要な基礎知識や手法、実践能力を習得する場を提供し、明日の区産業界を担う起業家の育成・輩出を目指すとともに、受講者相互の交流を図り、区内産業活性化に資するネットワーク作りの基礎をつくります。また、優良なビジネスプランでの起業を目指す事業者を支援することで、区内における新たな事業活動の創出を促進します。

創業支援施設を適切に運営し、新たに起業しようとする方や起業してまもない事業者の事業活動の支援を行うとともに、区内起業家を中心とする若手経営者の連携を支援することにより、起業家ネットワークの強化を図ります。

創業支援資金のあっせんと連携して、起業家支援アドバイザー制度により、実践的な事業計画の策定と、営業開始後の継続的な助言を実施し、堅実な起業者を育成します。

施策コード	616	年次計画		
計画事業内容	30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)	
起業家ゼミナールの実施 再掲615	実施	同左	同左	
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	
ビジネスプランコンテストの 実施	実施	同左	同左	
事業費	542千円	542千円	542千円	
創業支援施設の運営	実施	同左	同左	
事業費	20,963千円	20,963千円	20,963千円	
起業家ネットワーク支援	実施	同左	同左	
事業費	104千円	104千円	104千円	
起業に係る相談支援体制の 充実	専門家の派遣 創業支援資金の あっせん	同左	同左	
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	

「-」:事業費は、起業家ゼミナールの実施(施策コード615)、中小企業振興事業資金の融資あっせんと保証料・利子の助成(施策コード602)、中小企業者への充実した相談サービスと情報の提供(施策コード605)の中で計上しています。

617 起業家のマッチング支援

大学等との連携を推進し、各種講座やセミナー等を実施するとともに、大学等との技術相談や共同研究などの産学連携を円滑に行える環境整備を行い、区内中小事業者の技術力の向上を支援します。

施策コード	617	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
大学等との連携の推進 再掲602	実施		同左	同左
事業費		0千円	0千円	0千円

618 起業家の活動支援

区内起業家を中心とする若手経営者の連携を支援することにより、起業家ネットワークの強化を図ります。創業支援資金のあっせんと連携して、起業家支援アドバイザー制度の活用により、堅実な起業家を育成します。

施策コード	618	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
起業家ネットワーク支援 再掲616	実施		同左	同左
事業費		- 千円	- 千円	- 千円
起業に係る相談支援体制の 充実 再掲616	専門家の派遣 創業支援資金の あっせん		同左	同左
事業費		- 千円	- 千円	- 千円

「-」:事業費は、起業家ネットワーク支援(施策コード616)、中小企業振興事業資金の融資あっせんと保証料・利子の助成(施策コード602)、中小企業者への充実した相談サービスと情報の提供(施策コード605)の中で計上しています。

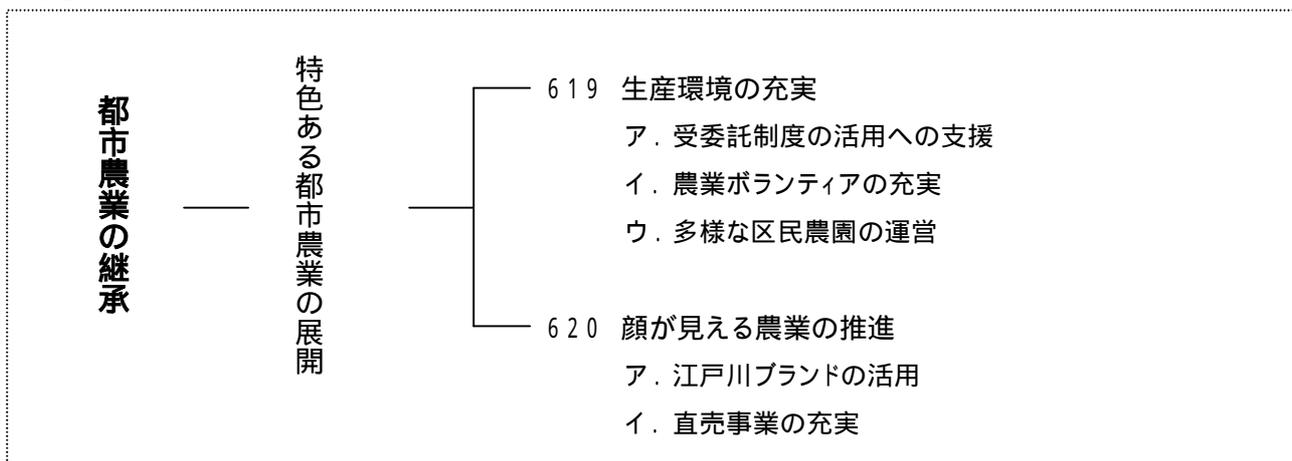
4 都市農業の継承

【施策の考え方】

区の農業は、小松菜や花卉等の特産物を有し、都市農業としては日本一ともいえる高い生産性を誇っています。しかし、農地面積は年々減少を続けているほか、輸入農産物の増加による競争の激化等、区の農業を取り巻く状況は一層厳しさを増しており、都市農業の存続が懸念されています。

このため、区では、農地の保全に最大限努めるとともに、小松菜、花卉等の特産物を貴重な地域資源として守り、特色ある地域産業として新たな展開を図ります。

【施策体系図】



(1) 特色ある都市農業の展開

619 生産環境の充実

農地の保全及び安定した農業経営の継続を図るため、営農が困難になった農家へ、人的支援として農作業の受委託制度の活用をすすめていきます。

ボランティア派遣方法や研修農園の仕組みを工夫し、農家がより利用しやすい農業ボランティア制度を構築し、農作業の支援を行います。研修農園での講義・実習を充実させ、ボランティアの知識・技術の更なる向上を目指していきます。

地域住民の農業に対する理解と、農地保全に資するため、耕作困難農地を区が農家から借り、多様なスタイルの区民農園を開設します。

農業ボランティア制度：高齢化や後継者不足等の理由により、十分な活動が行えない農家にボランティアを派遣する制度。

施策コード	619	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
受委託制度の活用への支援	実施		同左	同左
事業費		0千円	0千円	0千円
農業ボランティアの充実	実施		同左	同左
事業費		660千円	660千円	660千円
多様な区民農園の運営	実施		同左	同左
事業費		4,110千円	4,110千円	4,110千円

620 顔が見える農業の推進

イベントや市場出荷などあらゆる機会において、ロゴマークやキャッチフレーズ・グッズなどのPRを行い、江戸川区農業の基幹である小松菜や花卉などの特産物の魅力を広く周知し、江戸川農業の育成・活性化を推進します。また、小松菜及び小松菜関連商品を活用した小松菜PR・販売促進事業を実施し、農業と商工業(飲食店等)を連携させた区内農業のPRを行います。

ホームページや直売マップの利用を通して直売所や庭先販売等のPR強化を行い、農業経営の安定化を図ります。

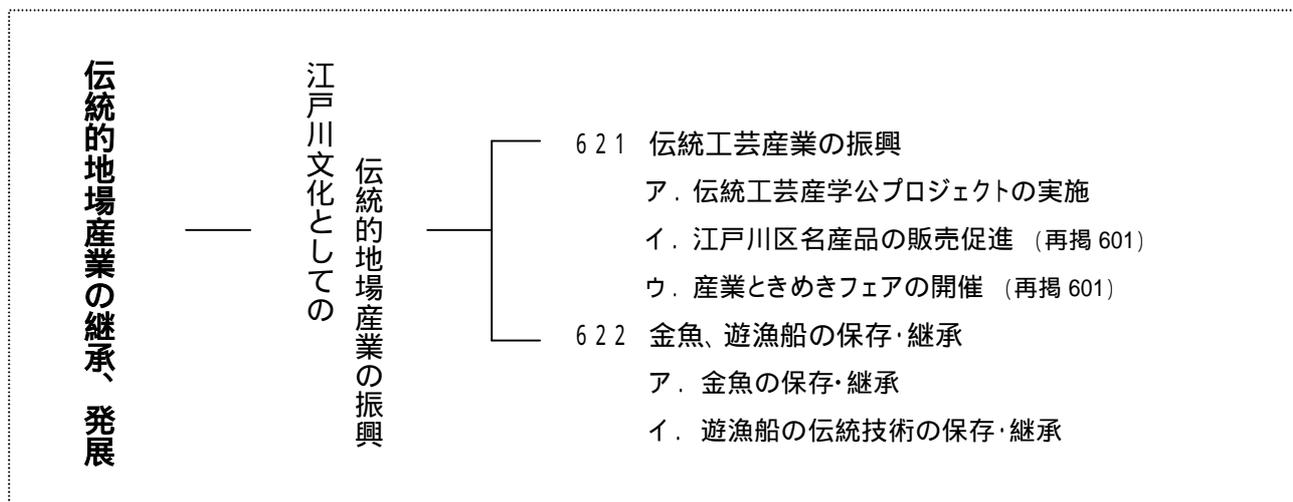
施策コード	620	年次計画		
計画事業内容	30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)	
江戸川ブランドの活用	キャンペーン活動の展開	同左	同左	
事業費	4,625千円	4,625千円	4,625千円	
直売事業の充実	PR活動の展開	直売マップ作成	PR活動の展開	
事業費	504千円	504千円	504千円	

5 伝統的地場産業の継承、発展

【施策の考え方】

区には、伝統工芸品、金魚等の長い歳月と人が織りなす伝統的地場産業が存在し、江戸川の独特の文化を形成しています。これからも、伝統工芸品の高度な技術と製品を次代に継承していくために、国及び都等との連携を進め、計画的な振興を図ります。また、金魚は区の伝統ある貴重な地域資源として保存・継承を図ります。

【施策体系図】



(1) 江戸川文化としての伝統的地場産業の振興

6 2 1 伝統工芸産業の振興

美術大学と連携し、区内の伝統工芸産業の製品開発・販路開拓の支援を行うことにより、江戸川区を象徴するような伝統工芸の育成に努めます。併せて、インターネット販売サイト「えどコレ！」等を通じて伝統工芸をはじめとする江戸川区名産品の販売促進を行います。また、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催に向け、ブランド価値を高めるとともに、サイト情報等の多言語化を図ります。

施策コード	6 2 1	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
伝統工芸産学公プロジェクトの実施	実施		同左	同左
事業費		8,468千円	8,468千円	8,468千円
江戸川区名産品の販売促進 再掲601	実施		同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円
産業ときめきフェアの開催 再掲601	実施		同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円

「-」: 事業費は、江戸川区名産品の販売促進、産業ときめきフェアの開催(施策コード601)の中で計上しています。

622 金魚、遊漁船の保存・継承

金魚まつりの実施や観賞魚フェアの後援、金魚グッズの活用を通して、江戸川区特産の金魚を区内外に広く周知し、金魚の保存・継承を図ります。

江戸の風情を今に伝える網船や屋形船などの遊漁船を区内外に広くPRし、集客力のアップや投網などの伝統技術の保存・継承を図ります。

施策コード	622	年次計画		
計画事業内容	30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)	
金魚の保存・継承	実施	同左	同左	
事業費	6,120千円	6,120千円	6,120千円	
遊漁船の伝統技術の保存・継承	実施	同左	同左	
事業費	337千円	337千円	337千円	

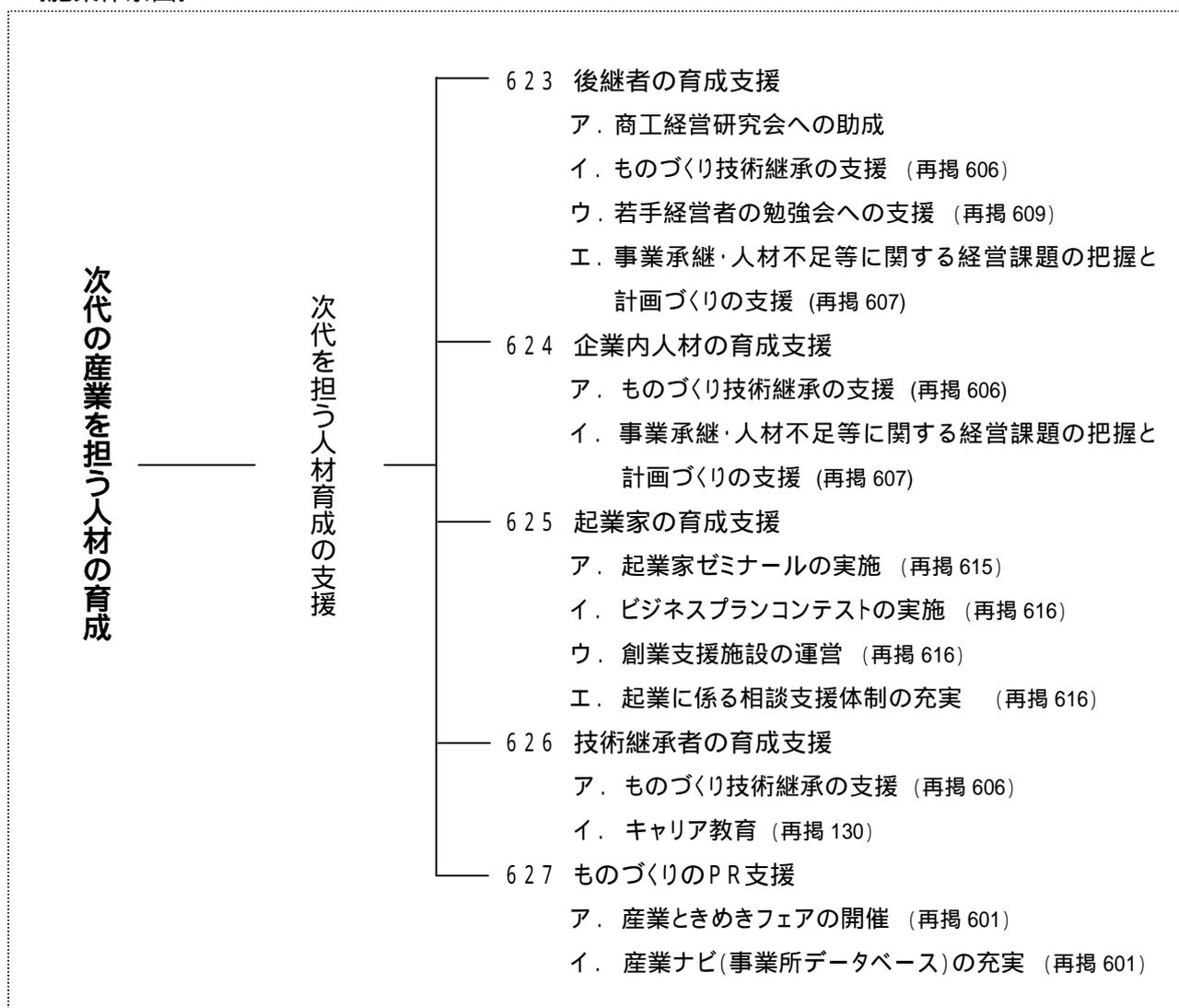
6 次代の産業を担う人材の育成

【施策の考え方】

経営者、技術者等の高齢化により、経営の後継者、技術の継承者の不足等が深刻化しています。優れた技術の喪失や後継者不足による事業所、店舗等の閉鎖はまちの活力の減退の一因となる恐れがあります。

このため、区では、区内産業の活力を維持、発展させていくために、学校と地域の連携による産業教育の充実を図るとともに、後継者の確保、新しい産業を創出する若手人材の育成、若い技術者への技術の継承等の次代を担う人材育成を支援します。

【施策体系図】



(1)次代を担う人材育成の支援

6.2.3 後継者の育成支援

商店街等が自主的に実施する研修会や勉強会を支援し、次代を担う後継者育成を支援します。

区内中小製造事業者がものづくり技術に係る研修会等の開催や資格修得等に要する経費の一部を助成することにより、区内中小製造事業者における技術の継承と人材の育成を図ります。また、若手経営者を中心とした活動グループを結成し、その自主事業を支援して商店街の組織力強化へ繋げていきます。

事業承継、人材確保・育成、設備改善など重要な課題について、多機関と連携しながら、企業カルテの作成や解決プログラムの検討・実践によって、課題の解決を支援します。

施策コード	623	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
商工経営研究会への助成	講師の派遣		同左	同左
事業費		540千円	540千円	540千円
ものづくり技術継承の支援 再掲606	実施		同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
若手経営者の勉強会 への支援 再掲609	実施		同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
事業承継・人材不足等に関する経営課題の把握と計画 づくりの支援 再掲607	企業カルテ作成、事業者と支援機関で解決プログラム検討、実践		同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「-」:事業費は、ものづくり技術継承の支援(施策コード606)、若手経営者の勉強会への支援(施策コード609)、中小企業者への充実した相談サービスと情報の提供(施策コード605)の中で計上しています。

624 企業内人材の育成支援

ものづくり技術に係る研修会等の開催や資格修得等に要する経費の一部を助成することにより、区内中小製造事業者における技術の継承と人材の育成を図ります。また、事業承継、人材確保・育成、設備改善など重要な課題について、多機関と連携しながら、企業カルテの作成や解決プログラムの検討・実践によって、課題の解決を支援します。

施策コード	624	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
ものづくり技術継承の支援 再掲606	実施		同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
事業承継・人材不足等に関する経営課題の把握と計画 づくりの支援 再掲607	企業カルテ作成、事業者と支援機関で解決プログラム検討、実践		同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「-」:事業費は、ものづくり技術継承の支援(施策コード606)、中小企業者への充実した相談サービスと情報の提供(施策コード605)の中で計上しています。

625 起業家の育成支援

起業・経営に必要な基礎知識や手法、実践能力を習得する場を提供し、明日の区産業界を担う起業家の育成・輩出を目指すとともに、受講者相互の交流を図り、区内産業活性化に資するネットワーク作りの基礎をつくります。また、優良なビジネスプランでの起業を目指す事業者を支援することで、区内における新たな事業活動の

創出を促進し、地域経済活性化の一助とします。

創業支援施設を適切に運営するとともに、新たに起業しようとする方や、起業してまもない事業者の事業活動の支援を行います。また、創業支援資金のあっせんと連携して、起業家支援アドバイザー制度の活用により、堅実な起業者を育成します。

施策コード	625	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
起業家ゼミナールの実施 再掲615		実施	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
ビジネスプランコンテスト の実施 再掲616		実施	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
創業支援施設の運営 再掲616		実施	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
起業に係る相談支援体制の 充実 再掲616		専門家の派遣 創業支援資金の あっせん	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「-」:事業費は、起業家ゼミナールの実施(施策コード615)、ビジネスプランコンテストの実施、創業支援施設の運営(施策コード616)、中小企業振興事業資金の融資あっせんと保証料・利子の助成(施策コード602)、中小企業者への充実した相談サービスと情報の提供(施策コード605)の中で計上しています。

626 技術継承者の育成支援

ものづくり技術に係る研修会等の開催や資格修得等に要する経費の一部を助成することにより、区内中小製造事業者における技術の継承と人材の育成を図ります。

中学校でのキャリア教育を通じて、発達段階に応じて望ましい勤労観・職業観をもち、自らが進路を選択・決定していくことに必要な能力・態度を身に付けさせます。

施策コード	626	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
ものづくり技術継承の支援 再掲606		実施	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
キャリア教育 再掲130		チャレンジ・ザ・ドリーム の実施	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「-」:事業費は、ものづくり技術継承の支援(施策コード606)、キャリア教育(施策コード130)の中で計上しています。

627 ものづくりのPR支援

区内外の企業(主に区内製造業)が一堂に会し、展示・実演などにより優れた製品、技術力を企業並びに区民に広く紹介します。

区内事業所の情報を掲載できるえどがわ産業ナビ(事業所データベース)の内容を充実させ、区内事業所の受発注の拡大及びネットワークの構築を図ります。

施策コード	627	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
産業ときめきフェアの開催 再掲601		実施	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
産業ナビ(事業所データベース)の充実 再掲601		実施	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

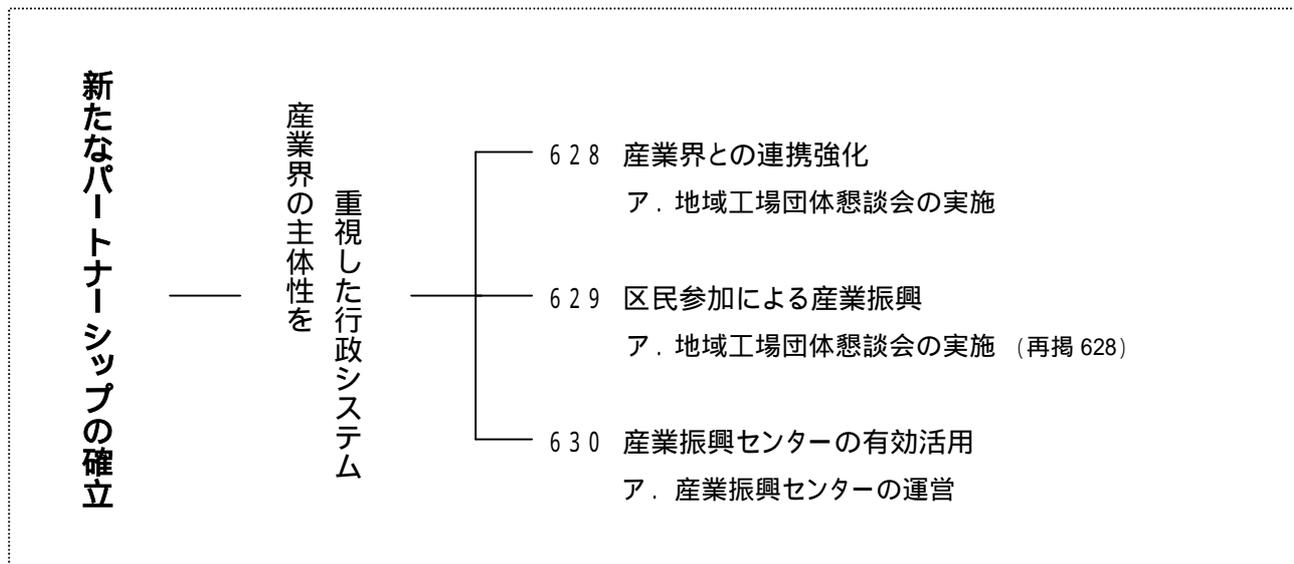
「-」:事業費は、産業ときめきフェアの開催、産業ナビ(事業所データベース)の充実(施策コード601)の中で計上しています。

7 新たなパートナーシップの確立

【施策の考え方】

区では、多くの区民の声を活かしながら、産業政策の立案等を行ってきました。これからも、行政、産業関係者、各企業、消費者としての区民等を含めた、それぞれの立場での意見を交換しながら施策の方向を見出していく政策形成を進めるとともに、よきパートナーとして区内産業を下支えする効果的なしくみづくりを図ります。

【施策体系図】



(1) 産業界の主体性を重視した行政システム

628 産業界との連携強化

629 区民参加による産業振興

地域工場団体との懇談を通じて、区内中小事業者の現状を把握し、産業構造の変化に伴う諸課題の解決を図るため、効果的な産業振興施策の企画立案を行います。

施策コード	628・629	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
地域工場団体懇談会の実施	実施	同左	同左	同左
事業費		15千円	15千円	15千円

630 産業振興センターの有効活用

区内各産業関係者が有効に産業振興センターを活用できるよう運営の充実を図ります。

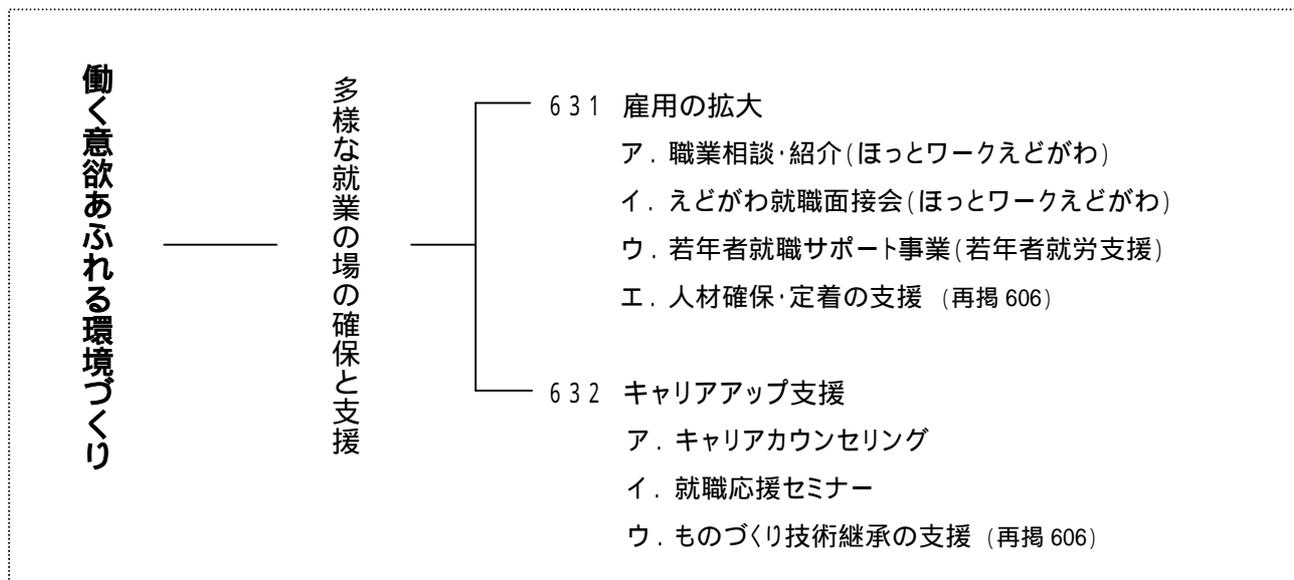
施策コード	630	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
産業振興センターの運営	運営	同左	同左	同左
事業費		114千円	114千円	114千円

8 働く意欲あふれる環境づくり

【施策の考え方】

区内中小企業で働く人々が安心していきいきと働けることが、まちのにぎわいと活力を創造します。そのために、労働環境の改善、福祉制度の充実等を図り、働く意欲あふれる環境づくりを推進します。また、一部では厳しい雇用情勢が続いており、新しい時代にあわせて、区民の就業の場を柔軟に確保することが必要であり、多様な就労支援を図ります。

【施策体系図】



(1) 多様な就業の場の確保と支援

631 雇用の拡大

各職業相談・紹介や就職面接会等を通じて、求人側、求職者の動向を捉え、就職に結びつけられる面接会とするために、実施内容を精査していきます。

「若年者就職サポート事業」により、若年求職者向け支援の充実を図ります。さらに、この事業を介した就職先となるよう、区内中小企業の求人活動を支援していきます。

施策コード	631	年次計画		
		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
職業相談・紹介 (ほっとワークえどがわ)	フルタイム・パート・内職 の職業相談・紹介		同左	同左
	就職情報の提供		同左	同左
	出張相談の実施		同左	同左
事業費		7,700千円	7,700千円	7,700千円
えどがわ就職面接会 (ほっとワークえどがわ)	対象年齢、業種等を絞 った面接会及び小規模 面接会の開催		同左	同左
	就職ガイダンスセミナー (面接準備支援)		同左	同左
事業費		83千円	83千円	83千円

若年者就職サポート事業 (若年者就労支援)	就職セミナー (若年者就職応援セミナー)	同左	同左
	企業紹介・面接会	同左	同左
	企業の求人支援	同左	同左
事業費	10,600千円	10,600千円	10,600千円
人材確保・定着の支援 再掲606	実施	同左	同左
事業費	— 千円	— 千円	— 千円

「-」:事業費は、人材確保・定着の支援(施策コード606)の中で計上しています。

632 キャリアアップ支援

若年者の自立・就職のために、多々ある形の支援の中から、基礎的なヒューマンスキルの向上と、就労先への長期定着を目指して、就職活動前に習得が必要と思われる基礎部分を支援します。区内中小製造事業者がものづくり技術に係る研修会等の開催や資格取得等に要する経費の一部を助成することにより、区内中小製造事業者における技術の継承と人材の育成を図ります。

施策コード	632	年次計画		
計画事業内容		30年度(2018年度)	31年度(2019年度)	32年度(2020年度)
キャリアカウンセリング	キャリアカウンセリング (ヤングほっとワークえどがわ)		同左	同左
	パソコンを利用した 適職診断		同左	同左
事業費		5,298千円	5,298千円	5,298千円
就職応援セミナー	保護者のセミナー (ニート・フリーターの 家族支援)		同左	同左
	若者きずな塾 (ヒューマンスキルの向上 支援)		同左	同左
事業費		1,537千円	1,537千円	1,537千円
ものづくり技術継承の支援 再掲606	実施		同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円

「-」:事業費は、ものづくり技術継承の支援(施策コード606)の中で計上しています。

